

株式会社フジメタル

業 種 製造業・半導体材料製造
代表者 代表取締役 藤井 政敏
所在地 川崎市川崎区日ノ出2-7-16
従業員数 87名（男性80名、女性7名）



企業紹介

フジメタルは、非鉄金属の加工技術を駆使し、多種多様な半導体製造に欠かせないスパッタリングターゲットや付属部品等を加工しています。今後もIoT・AI社会の進展や第5世代通信(5G)に関する投資等を背景に中長期的に需要が伸びていくとみており、こうした需要に応える為にも、生産性を上げる改善を行っています。

ホームページ
はこちら



生産性向上に向けた取組

機械加工自動化ロボットシステムの導入

増産体制を作るにあたり、人手はなかなか集まらず、既存の社員の負荷も限界になってしまうことから、機械加工自動化ロボットシステムを新たに導入しました。無人で平日夜間・休日稼働することで、生産性向上を達成し、増産体制を実現しています。



旋盤加工とマシニング加工を行う複合加工機を
組み合わせたロボット

一人当たりの残業時間が約60%削減

ロボットの導入前は月の残業時間が50時間を超える従業員も多くいましたが、平成28年にロボット2台を導入することで、平成29年の従業員の月間平均残業時間は38時間に減少しました。また、その後ロボットを7台まで増設した結果、令和元年の同残業時間は22時間となり、ロボット導入前と比較し残業時間の大幅削減を達成しました。

働きやすい職場づくりに向けた取組

増産による利益は従業員の給与面に反映

従業員の負担軽減・残業時間の短縮を実現すると共に、利益増加分を社員に給与面で還元しています。従業員の残業時間を削減する一方で、利益を従業員の基本給・賞与へ還元し、生産性向上・働き方改革実施前の給与水準が維持できるようにしています。

この度、当社が行ってきた生産性の向上、社員の作業負担及び、労働時間の短縮の活動を評価していただき、ありがとうございました。まだまだ生産性を向上させるために改善しなければならないことがたくさんあります。これからも、この活動のフロントランナーとして、地域社会をはじめとする様々なステークホルダーの皆様のご期待にお応えするよう邁進して参りますので、引き続き温かいご支援とご鞭撻のほどお願い申し上げます。

MESSAGE

代表取締役
藤井 政敏 さん

